

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 防安-03 安全・安心まちづくり推進事業 <input type="checkbox"/> 支援部門					タイムスコード及び個別事業名			
	安全安心推進課 関連課					1145	安全・安心まちづくり推進事業		
主管課	安全安心推進課 関連課					1188	安全・安心まちづくり推進事業		
分野名	地域安全								
目標 (目標値)	安全で快適な生活が送れるまちを実現するため、地域ぐるみでの防犯対策を推進します。								
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考					
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯						
運営資源 状況	決算値	69,115千円	77,749千円						指標と評価 指標 自主防犯活動団体の取り組み (自治・町内会) 評価 ○ ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退
(国・県)	392千円								
(負担金等)									
(一般財源)	68,723千円	77,749千円							
人員配置数	3.0人	3.0人							
人件費	26,068千円	26,404千円							
協働の パートナー		特定非営利活動法人ICP 地域振興協会							
事務事業 運営経費	総事業費	95,183千円	104,153千円	20年度	115団体	112団体			
	市民1人当 りの経費	約539円	約590円	21年度	118団体	117団体			
	対象者1人 当りの経費			22年度	123団体				
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	藤沢市	平塚市	茅ヶ崎市	逗子市	鎌倉市	23年度	128団体	
	人口(人)	408,161	259,839	234,412	58,894	176,669	最終年度 (25年度)	144団体	
	刑法犯認知件数(件)	5,027	3,535	2,002	368	1,147			
	人口1,000人当たりの 刑法犯発生件数(件)	12.3	13.6	8.6	6.2	6.5			
	創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1)市民一人ひとりが防犯対策に取り組むよう、防犯意識の普及・啓発 (2)活動団体同士及び地域・学校間の連携 (3)子どもの安全確保対策						
		創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1)経済不況など社会情勢の変化により侵入盗・ひったくりの被害が増加したため、青色回転灯装備車による防犯パトロール及び広報活動、キャンペーンでのチラシ配布、ホームページ及び広報がまくらへの注意喚起文の掲載、メール配信等、あらゆる機会を捉えて市民への注意喚起に取り組んだ。また、振り込め詐欺の被害に遭わないよう、キャンペーン及び防犯講話を各地で実施し、その結果、被害件数は前年と比較し、8割減少した。 (2)防犯フォーラムの開催及び地域懇談会・連絡会等への参加を通じ、地域・学校・保護者等の交流及び連携強化に努めた。 (3)子ども関連施設での不審者侵入訓練・誘拐連れ去り防止教室を引き続き実施するとともに、保護者・地域等により取り組まれている「子ども110番」について周知・啓発を行い、子どもの安全確保対策の充実を図った。						
未解決の 課題・問題 点		(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (1)侵入盗、ひったくり、自転車盗、車上狙い等が前年に比較し増加した。 (2)数箇所の子どもの関連施設において、不審者侵入対策訓練及び誘拐連れ去り防止教室が未実施であった。							
今後の方 針(対応・ 改善)		(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (1)侵入盗・ひったくり等の窃盗犯罪は、自分自身の心がけで未然に防げる犯罪であるため、あらゆる機会と手段を捉え、市民一人ひとりが防犯意識を高揚させ、防犯対策に取り組むよう、継続して注意喚起を行っていく。 (2)子どもの安全確保のためには、防犯訓練を繰り返し実施する必要があることから、各子ども関連施設に対し、毎年実施するよう呼びかけていく。							
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性	本市の安全・安心まちづくりを推進するため、市民一人ひとりが防犯意識を高揚させ、防犯対策に取り組むよう、引き続き、必要な情報の提供などを行うとともに、市民の自主的な防犯活動及び子どもの安全確保対策事業を、警察等と連携・協力しながら推進していく。			評価結果	改善の必要性	犯罪のない安全で安心して暮らせるまちづくりの実現を目指し、防犯意識の普及・啓発活動や地域防犯体制の充実に継続的に取り組んでいく。また、防犯アドバイザーを中心として、子どもの安全確保対策や高齢者を狙った犯罪の未然防止対策等、地域に密着した様々な事業を推進していく。		
A	無				A	無			
課長名		安全安心推進課長 左藤 俊夫			部名・部長名		防災安全部長 酒川 学		